



発行所  
 十勝毎日新聞社  
 ©十勝毎日新聞社 2005  
 〒080-8688  
 帯広市東1条南8丁目  
 TEL(代表)0155-22-2121  
 集 局 0155-22-2121  
 編 局 0155-23-2323  
 告 局 0155-24-2222  
 販 局 0155-24-2222  
 事 局 0155-22-7555  
 業 局 0155-24-2299  
 総 局 01558-2-4111  
 広 局 01557-2-2367  
 池 局 01562-2-2618  
 本 局 01566-4-5524  
 新 局 011-261-2161  
 札 局 03-3544-1365  
 東 局

# 飛行船実験を中断

## 早ければ07年度から再開

大 樹

【大樹】2004年度、施されなかったが正式に町多目的航空公園で行われた成層圏フラットフオーム計画の定点滞空飛行試験が、今年度は実

格納庫に保管されている全長68メートルの飛行船は耐用年数の関係上、5月中旬から解体する。「成層圏」は高度約20

キロの成層圏に全長250

メートルの無人飛行船を打ち上

げ、通信放送、地球観測、

災害監視などに活用する

計画。総務省、文部科学省

が1998年から研究に

着手、独立行政法人の宇

宙航空研究開発機構(J

AXA)と情報通信研究

機構(NICT)が主体と

なり各種試験を実施。定

点滞空飛行試験は98年度

から04年度まで、内閣府

の「ミニラムプロジェクト」に位置づけられた。

市によると、新たな入

所児は568人。公立

14、夜間1、私立11の市

内全26保育所、園で行わ

れた。(寺田祐子)

実証試験など次のステッ

プへの移行を検討する。

JAXA航空利用技術

開発センター・成層圏フ

ラットフオームユニットの竹田繁一計画管理チームマネジャーは当初は飛行船に太陽電池パネルを取り付ける試験を大樹で予定していたが、予算の折り合いがつかなかったと説明している。

JAXAは格納庫を当面維持する方針。伏見悦夫町長は「次の段階に進む場合は改めて大樹での実験を要請する」と話している。(松村賢裕)